

自分のペースで力走



第19回益城町「阿蘇くまもと空港・テクノ周辺」ジョギングフェアが、5月15日、テクノリサーチパークで開催されました。

今回は、県外からの参加者144人を含む1,785人が参加。新緑に囲まれ澄み切った青空の下、3kmと5kmの部に分れて、走ったり歩いたり、沿道との交流を楽しみながら、思い思いのペースで汗を流しました。

本番前のアトラクションでは、今年、全日本バトントワリング選手権全国大会に出場したメンバーを含むフレンズバトンスタジオが、その爽やかな演技で大会に華を添えました。

今大会の招待選手は、旭化成陸上部顧問でモントリオール・モスクワ・ロサンゼルスオリンピック3大会で代表に選出された宗茂さん。「走る時の自分もいいが、今は走っていない」



エアロビで楽しく準備運動



参加賞のメロン。
ほくが持って帰るね♡



益城のスイカは
とっても甘い月



みんなで食べるご飯はと～っても美味しいよ☆

たときは素通りしていた所をあいさつを交わしながら歩くのが気持ちいい」と一般の参加者に交じって、話をしながらのんびりと走り、また、益城町をホームタウンにして活躍している女子サッカークラブ益城ルネサンス熊本FCの選手たちも参加者に声援を送ったり、伴走するなど大会を盛り上げていました。

楽しみの一つでもある昼食は、地元の人人会と町給食センターが用意した混ぜご飯と豚汁。参加者はファミリーや友人同士で、なごやかに昼のひとときを楽しみ、地元の特産品などが販売されている会場周辺のテントでは、新鮮な農産物などを買い求めました。

大会の締めくくりはお楽しみ抽選会。今年もさまざまな賞品が用意され、会場のあちこちで一喜一憂する光景が見られました。